



原始混沌の神カオスから神々が生まれていきました(ヘシオドスの『神統記』)。旧約聖書には、初めには“茫漠”があり(『新改訳聖書』第三版より)、そこからまず光が生み出されます。そして順に創造が進んで万物が秩序立てられていくことが記されています。簡単に記しますと、

第一日—光が創られ、光(昼)と闇(夜)とに分けられた、第二日—大空が創られ、水が大空をはさんで上と下に分けられた、第三日—天の下の水が一所に集められ(海)、乾いた所(地)が生まれ、そこに植物が生まれた、第四日—空に光る物と星が創られて昼と夜、季節の印が生まれた、第五日—水の生物、空を飛ぶ鳥が創造された、第六日—地上に動物が創造された上、最後に人が創られた、となっており、茫漠としたところから万物が整えられていきました。生きるために動物が必要とする酸素を出す植物が先に創られたなどは、科学にかなっているともいわれます。いずれにせよ、秩序が整えられていくことはすばらしいことです。

さて、ギリシア語のコスモスはさらに今日のコスメティック *cosmetic* やコスモポリタン *cosmopolitan* にもつながっていきます。コスメティックは名詞で「化粧品」、形容詞で「化粧用の」という意味ですが、コスモスのもつ「飾り・美しさ」から生まれた言葉であることは容易に想像がつかます。語源辞典によりますと、ギリシア語の *κοσμητικός* (*kosmetikos* 装飾に長けた)、“さらには *κοσμεῖν* (*kosmein* 整える、飾る)、*κόσμος* (*kosmos*) にさかのぼっていきます。但し、今日のコスメティックには、「美容整形の」、「うわべだけの」と言う意味もあるようで、若干皮肉も込められているような感じもします。内面的な美しさに対するものとされているようですから。コスモポリタン(国際的な、全世界の)も、ギリシア語の *κοσμοπολίτης* (*kosmopolites*) から生まれましたが、それは *κόσμος* (*kosmos* 世界) + *πολίτης* (*polites* 市民) に由来します。「見解・信念などが一国家(民族)の立場にとらわれない」、「世界主義的な」というのがコスモポリタンの意味だとして、それに近い国際的 *international* とともにこの語は、今日さかんに使われるグローバル *global* (全世界の) とは趣が違います。「グローバル」は元になる *globe* が「球(体)、地球」を意味するように、形から生まれた語です。これから派生した *globalism* という語には圧迫されるようなものを感じるのは私だけでしょうか。

宇宙は今日ユニバース *universe* で表されることが多いですが、これは私たちの“場”である「大学」*university* ともつながります。コスモスがギリシア語系だとすれば、ユニバース *universe* の方はラテン語の *universum* (宇宙) から派生しています。それはさらに *universus* (一つに統合された) にたどり着きます。これらには *uni* (一つ) が読み取れます。大学 *university* はどうでしょう。これも遡っていくと、同じ *universus* に到達します。総合大学は学問の「小宇宙」のようなところということでしょうか。

形容詞ユニバーサルで思い浮かびますのは、チェコの作家カレル・チャペックの戯曲『ロボット』(1920)です。原題は“R. U. R.”で、「ロッサムのユニバーサル・ロボット」を意味しています。「ロボット」という語(チェコ語の“賦役”を意味する *robota* からの造語)が初めて使用された作品として有名です。人間を苦しめてきた「労働」から人間を解放すべく「世界」統一のロボットを造った果ての話で、新たな状況での人間のありさま、あり方などが予言的に問われています。「ユニバーサル」ロボットが反乱を起こそうとすると、製造会社の幹部らは彼らが力を合わすことができないよう「民族」ロボットを造ると言い出します。旧約聖書にある、神に達しようとして「バベルの塔」を築く人間と、彼らが力を合わすことができないよう神が彼らのことばを乱す(ある意味で民族化)ことに通じます。聖書によれば、以後人間世界は言葉の面で「混沌」に入りま

す。いろいろ考えさせられる複雑な問題が秘められています。

統一された<一つ>ではなく、違いのある個々の(unique)存在がそれぞれの固有性を保ちながら調和し、整えられていることが「コスモス」かと思わされます。大空の星を見ていると、まさにそうです。コスモスの花、秋の夜長はしみじみと空を眺めてみたいものです。

## 本学教員著作の寄贈図書

請求記号	タイトル	出版者	著者	所蔵館
324.6 /Sa93	家族法と戸籍をめぐる若干の問題	テイハン	法務研究科 澤田省三	LL
324.87 /Sa93	ピックアップ判例親族・戸籍法	テイハン	法務研究科 澤田省三	LL
324.87/Sa93	ガイドンス戸籍法[出生編]	テイハン	法務研究科 澤田省三	LL
324.87/Sa93	ガイドンス戸籍法[離婚・婚氏続称編]	テイハン	法務研究科 澤田省三	LL
324.87/Sa93	ガイドンス戸籍法[戸籍情報管理編]	テイハン	法務研究科 澤田省三	LL
336.4 /F94	中国における日系企業の経営現地化	中京大学企業研究所	経営学部 古田秋太郎	LSC
612.1/A12	近世農村地域社会史の研究	勁草書房	経営学部 阿部英樹	LSC
687.9 /C64/1	第1回「空港と都市」の円卓フォーラム 世界と結ぶ中部国際空港	中京大学・ 空港民営化 研究チーム	経営学部 村山元英他	NL TL
687.9 /C64/2	第2回「空港と都市」の円卓フォーラム 英国の民営化方式の実態を探る	中京大学・ 空港民営化 研究チーム	経営学部 村山元英他	NL TL
687.9 /C64/3	第3回「空港と都市」の円卓フォーラム 都市国家型の中部地域開発論を探る	中京大学・ 空港民営化 研究チーム	経営学部 村山元英他	NL TL
687.9 /C64/4	第4回「空港と都市」の円卓フォーラム 「空港ビジネス/空港文化圏」の中部 日本型開発戦略の提言	中京大学・ 空港民営化 研究チーム	経営学部 村山元英他	NL TL
687.9 /C64/5	第5回「空港と都市」の円卓フォーラム 世界空港の現地研究からの提言	中京大学・ 空港民営化 研究チーム	経営学部 村山元英他	NL TL
687.9 /Mu62	空港文化・新企業戦略	中京大学企業研究所	経営学部 村山元英	NL TL
920.2 /C52	中国の文章	汲古書院	文学部 福井佳夫訳	LSC

\*敬称略

☆ご寄贈ありがとうございました。

# 「考える」教育

本学非常勤講師 平田 伸夫

## 1 暗記学習と何故か教育

戦争中、私が通学した鎌倉市の小学校は軍事教育で有名であった。校庭では閲兵、分列行進に続いて炎天下の校長訓示・講評が1時間余り行われた。時折り校長の口から「畏れ多くも天皇陛下にあらせられましては――」という言葉が発せられると、休めの姿勢から反射的に直立不動に返る。迂闊に聞き漏らし《気を付け》の姿勢が遅れると後で叱責されるから緊張の連続であった。炎天下で日射病や疲労で倒れる者も出たが、大方はこれに耐えた。耐える力をつける事が訓練の目的であった。教室で歴史か修身の教科か忘れたが、歴代天皇の名を暗誦させられた。

初代神武天皇から始まる第124代今上天皇に至るまで、お経の如く、落語の「壽限無――」よろしく一人ずつ立って言わされた。途中でつかえたり間違えると19歳の代用教員のビンタが待っていた。「畏れ多くも天皇陛下のお名前を間違えるとは何事か」と言う訳である。これが小学校3年生の児童に対してだ。子供心に横面を張られるのは恐ろしかったから、子供達は懸命に覚えた。お陰で今でも私は歴代天皇の名を暗誦出来る。得意になって言うものだから「天武天皇は第何代目?」「第30代は何天皇?」などと試される。しかし、これが出て来ない。頭から「ジム スイゼン アンネイ イトク ――」と指折り数え始めないと出て来ないのである。

知識として棒暗記したものは咄嗟の場合に用を成さない。こんな事は必要に応じて「日本史辞典」でも見ればよい事で、記憶よりも必要に応じて何を見れば分かるかを知る事が肝要なのだ。

大学の恩師樋口清之先生はご自分が歴史を専攻しようと思った動機を述懐されたが、中学の試験問題で「関ヶ原の合戦の東軍と西軍の部将名を各々挙げよ」の平易な問いに自信を持って解答した所、戻って来た答案は零点。隣の生徒は一字一句同じ解答であったにも関わらず満点であった。先生に言われてよく見ると樋口少年のそれは東軍と西軍の西と東が入れ変わっていた。

こんな記憶をためすような事が歴史の勉強である訳が無い。温故知新の語が示すように今日の状況がいかなる事情に起因するのかを明らかにして、それを将来に生かそうとする現代の学問である筈。更に樋口流に言えば「いつ、どこで、誰が、何を、どのように行なったかは歴史ではない。それは単なる story であって、歴史とはその上に his がつく、history とはそれが何ゆえであるか、《why》と言う事を知る科学である。例えば、大化の改新の事実をいかに克明に描写しても、それは歴史の答案として価値を持たない。要は何故それが行われたのか、原因・理由の一点が究明され、そして、そこに従前には無いオリジナリティがなければ論文とは言いがたい。」とするのが樋口史学の原点であった。つまり徹底的に考える教育であり独創性と創見と実証を重視する事を理解した。先生の文化人類学の問題は90分で1問、「人種形態学上、あなた自身は日本人種の中で何系の人種に属するか。その理由を5つ以上挙げて答えよ。」があった。B4用紙一杯に書いたのを丹念に読んで評価して頂いたのを覚えている。

樋口先生が鬼籍に入られてから早7年が立つ。その思い出は尽きないものがある。新ためて先生の学恩に感謝し、心からご冥福をお祈りしたい。

## 2 フランスの大学入試と哲学

異常な時代の体験を含めて自分の受けた教育の一端を披露した。では外国ではどんな教育が行われているか。フランスの《哲学を重視した考える教育》について、京都大学の柏倉泰雄先生は大変興味ある示唆に富んだ報告をされている。(注1) フランスでは大学入試は「バカロレア」と呼ばれ、大学入学資格試験と訳される。文字通り資格を得るための試験で、その特徴は第一日目に文科系、理科系、経済・社会系の共通必須科目として哲学の試験が行われるそうだ。

どんな問題が出されるのか1999年の例では、(1) 法が時と場所の限定を受けるものならば、普遍的な正義という考えは捨てるべきか。(2) 自然をモデル・模範とするのが正しいのは、いかなる領域においてか。(3) デカルトの欲望に関するテキストの解釈。

この中から1問を選んで4時間かけて考え、論文形式で解答をする。要は大学受験者にかような問いかけに答えさせる教育が高校の時から行われていると言うことである。高校の最終学年を哲学級と呼び、週8時間も哲学の授業が課せられる等、日本では全く考えられない体制である。哲学専門の教師が、一つ一つの概念を厳密に定義するだけでなく、物事を分析しその上でどうやって論理を展開していくか、自分で考えてそれを客観的に表現する方法や態度を学ぶ。その前提として人は多様なもので考え方も感じ方も異なるもの。個人と個人の間のコミュニケーションは理性だけが尺度であるとする。その為、論理的、客観的に表現する事が求められ、その訓練が学校で行われる。日本人の多くは感性で物事を判断し極めて情緒的である、と言われる。情緒が世論を形成し選挙に迄反映する。総理候補になった大物代議士が街頭で土下座迄して選挙民の心情に訴えるのは、過去に於いてもそれが成功したからであり、今回の参議院選挙でも効を奏した。お願いします。助けて下さいといつも頑張っている人が土下座したら同情票が集まるのは選挙民の感性を逆手に取った日本的風景と言える。(閑話休題) 上記のフランス流考え方は小・中学校から国語教育の重視となって表れる。小学校では授業の60%以上が国語に当てられ、テキストは文豪の名文や文学的価値の高い古典が対象となる。国語こそ全ての知的活動の基礎、『祖国とは国語』(注2) と考え、その最後の仕上げが哲学の授業となる。このように自分で考える習慣を身につけることを学校教育の目的とする国と、知識をためず事に偏る我国の入試では、将来いかなる人間や社会や国家が育成されるのか、新めて問い直す必要があるだろう。現在、文科省が進める《ゆとり教育》の目的は一体何か。読み、書き、話す基礎学習の上に論理的思考、客観的で公平な判断力、その表現力を身につけた個人が一人でも多くなる事によってのみ民主主義は根づく。最後に哲学者ミシェル・フーコーの言葉で締め括ろう。「私は君達に何も教えないだろう。哲学は知識ではない。哲学は全てを問題とする反省の方法なのだ。ただそれには一つの条件がある。それは君達の思考力だけを用いる事だ。思考するとは賛成と反対に耳を傾ける事の出来る公平な判断力であり、少しばかり高められた良識なのだ」と。

注1 参考 『エリートをつくり方』『読売新聞』論点 柏倉康夫

2 〃 『祖国とは国語』 藤原正彦 講談社 2003

上記はフランスのシオランの言葉、数学者・藤原正彦氏がタイトルに引用して《国語教育絶対論》を説いた好著。



## 新着図書セレクト

### 図書館学の五法則

1. 図書は利用するためのものである
2. いずれの読者にもすべて、その人の図書を
3. いずれの図書にもすべて、その読者を
4. 図書館利用者の時間を節約せよ
5. 図書館は成長する有機体である

By ランガナタン



\* 7～9月の新着図書の中から、お薦めの本をご紹介します \*

『図書館に行ってくるよ』(近江哲史著・日外アソシエーツ)

請求記号：010.4/O 62, 所蔵：TL

\*\*\*\*\*

生涯教育のきっかけづくり、長続きする図書館通いのコツ、調べものの方法、読みたい本の探し方、レファレンスの受け方、図書館サービスや主催イベントのあれこれや関わり方などの紹介を満載。



『レイチェル・カーソンの世界へ』(上遠恵子著・かもがわ出版)

請求記号：289.3/Ka 38, 所蔵：LSC

\*\*\*\*\*

子どもたちに不思議と感動を！研究の第一人者が、熱い思いを込めて語るレイチェル・カーソンの役割、生涯、著作。

『21世紀オリンピック豆事典』(日本オリンピックアカデミー編・楽)

請求記号：780.68/N 71, 所蔵：TL

\*\*\*\*\*

内容は一般向けとしながらも、子どもたちにオリンピックの真の姿を知ってもらうことを願って教育的な面も考慮して作成。  
また大学などの高等教育機関でも教材として使えるように配慮した。



『文学賞メッタ斬り!』(大森望, 豊崎由美著・パルコ)

請求記号：910.264/O63, 所蔵：LSC, TL

\*\*\*\*\*

文学賞ってなに？芥川賞・直木賞から、話題のホラー小説大賞、メフィスト賞、ファンタジーノベル大賞まで、50を越える国内小説賞について、稀代の読書家二人がアンタッチャブル徹底討論！

請求記号	タイトル・著者・出版社	所蔵
031.3/A 82	『とっさの日本語便利帳』(朝日新聞社知恵蔵編集部編・朝日新聞社) 日本語上手になりたい人へ。	TL
156/Sa 14	『戦場の精神史』(佐伯真一著・日本放送出版協会) 「武士道」の虚像を剥ぐ画期的論考。	LSC TL
167/R 91	『イスラーム』(マリーズ・リズン著・岩波書店) この1冊でイスラーム世界のすべてが見える。	TL
293.09/Ki 39	『ヨーロッパ思索紀行』(木村尚三郎著・日本放送出版協会) 旅をしつつ今世紀文明の課題を考えた。	LSC TL
319.8/Ku 76	『大量破壊兵器の軍縮論』(黒澤満編・信山社出版)	LL
330.4/I 33	『経済のことよくわからないまま社会人になってしまった人へ』 (池上彰著・海竜社) この1冊で、経済のしくみが全部わかる。	TL
332.107/Ku82	『日本人を幸せにする経済学』 (日下公人, 森永卓郎著・ビジネス社)	LSC
361.5/H 54	『アジアにおける異文化交流』(飛田良文 [他] 編・明治書院)	NL
450/Ta 44	『地球のしくみと進化の歴史』 (高森みどり編集・ニュートンプレス)	LSC
498/Y 31	『アフガニスタンに住む彼女からあなたへ』(山本敏晴著・白水社) 世界で一番難民の多い国に開設した診療所での奮闘の日々。	LSC
498.34/I 91	『気の発見』(五木寛之著・平凡社)	LSC
595.6/Y 96	『「ひねり運動」7秒ダイエット』(湯浅景元著・講談社) いままで失敗してきた人もやせる、世界一簡単なダイエット。	TL
702.16/Ko 67	『表現する人びと』(小森陽一著・新日本出版社)	LSC
809.6/Ku 17	『論理できる脳の作り方』(工藤浩司著・講談社) 厳選された論理トレーニングで、できるビジネスマンになる。	LSC
816.5/I 19	『レポート作成法』(井出翁, 藤田節子著・日外アソシエーツ) テーマの決め方から情報収集・管理、執筆、体裁の整え方まで、 実際の手順に沿って解説。	TL
910.24/Ta 84	『あやかし考』(田中貴子著・平凡社) 絵巻・説話から風聞まで、「物語論」の視座から見るミステリアスな中世への手招き。	LSC
910.26/Me 25	『あらすじダイジェスト』(明治書院企画編集部編著・幻冬舎) 名作として知っておきたい作品の、あらすじと読みどころ、書いた作家の人となり、3ページで理解できるようになっている。	TL
914.6/Y 53	『「人生の答」の出し方』(柳田邦男著・新潮社) 「本当に生きられた時間」とは何かを説いていく滋味豊かな随想集。	LSC

※所蔵の【NL】は名古屋図書館、【LSC】はライブラリー・サービス・センター  
【LL】は法学文献センター、【TL】は豊田図書館です。



## ベストリーダー (6月～8月)



【名古屋図書館】図書は経済学者ガルブレイス博士の著作、雑誌は心理学系の資料が多く利用されました。

(貸出)

ゆたかな社会	331/G17
レファレンス・ブック	015.2/N22
予算統制の基礎	336.86/Su67
フィードバックと人間行動	140.8/So63/2
一向一揆の基礎構造	210.47/Sh62

(閲覧)

教育心理学研究	P371.4/Ks
心理学研究	P140/Sk
雑誌新聞総かたろぐ	P027/Zs
実験社会心理学研究	P361.4/Ks
心理臨床学研究	P146/Sr

【豊田図書館】別冊宝島は雑誌ですが、貸し出しができます。

(貸出)

別冊宝島	P049/Bt
赤い月	913.6/N38
蛇にピアス	913.6/Ka52
地域と演劇	770.4/A47
ボランティア	080/I95/4-235

(閲覧)

サッカークリニック	P783.47/Sk
美術手帖	P700/Bt
Training journal	P780/Gt
デザインウェブマガジン	P549.92/Du
関節外科	P494.77/Kg

【LSC】英語教材のほかに、ドラマや映画の原作本も人気があります。

(貸出)

Two lives	837.7 / C14 / 16
Just good friends	837.7 / C14 / 14
Love story	837.7 / 093 / 62
※上記3タイトルの他にも『Oxford Bookworks library』『Cambridge English readers』等の英語教材シリーズの利用が多数みられました。	
ナニワ金融道	338.7 / A 53
海辺のカフカ	913.6 / Mu 43
SD法によるイメージの測定	140.7 / I 96
東京湾景	913.6 / Y 86

【法学文献センター】政治・法律関連の図書・雑誌・マイクロ資料が所蔵されています。

(貸出)

刑事訴訟法	327.6/F76
死刑	326.41/Sa32
死刑廃止の研究	326.41/Mi17
刑事訴訟法入門	327.6/F59

(閲覧)

労働判例	P328.6/Rh
公正取引	P317.2599/Kt
金融・商事判例	P328.1/Sk
労働経済判例速報	P328.6/Rk



# 図書館カレンダー

10 月							11 月							12 月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2		1	2	3	4	5	6				1	2	3	4
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30					26	27	28	29	30	31	
31																				

  

1 月							2 月							3 月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1		①	②	③	④	⑤				①	②	③	④	⑤
2	3	4	5	⑥	⑦	⑧	6	7	⑧	⑨	⑩	11	12	6	⑦	⑧	⑨	⑩	11	12
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19	13	14	15	16	17	18	19
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26	20	21	22	23	24	25	26
23	24	25	26	27	28	29	27	28						27	28	29	30	31		
30	31																			

- は休館日です。
- は開館時間短縮(9:00~16:00 土曜日 9:00~12:00)
- の開館時間(平日 9:00~17:00 土曜日 9:00~12:30)

## お知らせ

### ★開館時間変更

法学文献センターの平日開館時間が、秋学期開講9月21日より1時間延長され9時から18時までになりました。但し、土曜日は従来通り12時30分に閉館となります。

### ★臨時休館(入試の為)

- 1月15日(土) 豊田図書館のみ開館
- 2月1日(火) ~2月4日(金) 豊田図書館のみ開館
- 2月7日(月) 全館休館
- 2月8日(火) 豊田図書館のみ開館
- 3月7日(月) 豊田図書館のみ開館

学生の皆さん！

図書館について意見や要望、尋ねたいことはありませんか。

より良い図書館にするため声を聞かせてください。

ライブラリー・サロンにご参加ください。

サロン風にお茶を飲みながらライト感覚で進めます



Library Salon



# ライブラリー・サロン

図書館の面白み探訪



日時 11月11日(木) 午後4時30分から

会場 名古屋学会 中会議室

7号館隣り会議棟2階

- ★学生—図書館員—教員が図書館の利用について語り合う会★
- ★先輩である教員から図書館利用の体験談★
- ★学生の皆さんから何でも自由に質問、要望を聞く★
- ★図書館職員からはとっておきの利用のウラワザなど披露★
- ★これからの図書館像などをともに探っていきたいのです★

司会・進行は安村館長

主催 中京大学図書館



—学生だけでなく広く教職員、利用者の皆さんのご参加を歓迎いたします—